

中央清掃工場環境方針

基本理念

気候変動や温暖化などの環境問題が世界規模で深刻化しているなかで、良好な地球環境を維持するには、持続可能な開発目標（SDGs）や地球温暖化対策に取り組みながら、循環型社会の形成に向けて、積極的に行動していかなければなりません。

私たちは、工場内の設備を適切に維持管理することで、確実な廃棄物の中間処理やエネルギーの安定的供給を行い、「区民の信頼に応える安全で安定した清掃工場等の効率的運営」に向けて取り組みます。更には、緑豊かで環境負荷のより少ない清掃工場を目指し、地域の皆様に愛される工場となるよう、次の方針に基づき、日々努めてまいります。

基本方針

1. 燃焼管理と設備の維持管理を適正に実施できる人材を育成し、環境負荷の低減に努めます。
2. 公害防止に係る法令の基準値及び自己規制値を遵守します。
3. 環境目的、環境目標を設定して実行するとともに定期的に見直しを行うことで継続的な改善及び汚染の予防に努めます。
4. ごみ焼却に伴い発生する熱エネルギーの有効活用を図り、地域に貢献します。
5. 省資源・省エネルギー対策を推進します。
6. ステップガーデンの開放や区民への啓発活動を通して環境情報を提供し、地域に開かれた清掃工場を目指します。
7. この環境方針については、工場で働く全ての人に周知するとともに、広く一般にも公開します。

令和5年 4月 1日
中央清掃工場
工場長 熊谷 健一